

お知らせ

Press Information

メルセデス・ベンツ日本 部品センター移転に向け日本通運と合意

2009年2月24日

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ハンス・テンペル、本社:東京都港区、以下 MBI)は、部品センター(以下 PDC)を現在の愛知県豊橋市から京葉地区に移転する計画について日本通運株式会社(以下 日通)と大筋で合意しました。移転は 2010 年後半を予定しています。

現 PDC は 1992 年に高層自動倉庫やオンラインシステムなど当時としては最新鋭の部品保管施設として開設されました。現在は、メルセデス・ベンツ、マイバッハ、スマートの部品とアクセサリ約 5 万品目を保管し、全国の販売店に配送しています。

今回の計画についてテンペルは、「PDC 開設の 90 年代初頭以来、MBJ の販売台数はモデルバリエーションの多様化と相俟って著しく増加しています。メルセデス・ベンツ、マイバッハ、スマートの今日の保有台数に加え、導入準備中の新モデルが将来にわたって販売を伸ばすことを考慮すると、今後は 70 万台に対して質の高いサービスを提供できる体制が必要です。そのために、PDC を拡張すべき時が来たのです」と述べています。

また、PDC の京葉地区への移転により、これまで以上に迅速に部品を全国の販売店へ供給し、その結果、お客様にお待ち頂く時間を短縮することが可能となります。

今後、両社は日通の新施設の使用方法や同施設からの国内配送について、詳細の協議を進めて参ります。



新 PDC 完成イメージ